

1 | 基本的な施用方法

反当投下量	散布水量(L/10a)	希釈倍率	1000Lタンク投入量
100g/10a×2回 (計200g/10a)	100L	1,000倍	1,000g
	50L	500倍	2,000g

※「石灰硫黄合剤」と混合すると、有毒ガスが発生する恐れがあります。危険ですから混用は避けて下さい。 ※高アルカリ性資材との混用は避けて下さい。

2 | カネカペプチド®の効果と施用時期

カネカペプチド®は酸化型グルタチオン(GSSG)を含む肥料です。

効果

- ・生育時におけるストレスを低減することで、植物の本来持つ力を引き出します。
- ・光合成能を安定化させます。

施用時期

- ・下記生育ステージでの散布(計2回)をお勧めします。

肥大始期及び肥大後期の2回散布： **肥大の促進**

3 | 推奨例

移植作型(早生・中生品種)

反当投下量	希釈倍率	10a当たり水量	10a当たり施用量	7月			8月			9月			
				上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
				玉肥大期			倒伏期		枯葉期	収穫期			
100g/10a×2回 (200g/10a)	1,000倍	100L	100g	1回目 肥大始期		2回目 肥大後期							

生産者様 圃場栽培試験結果(2018年~2020年)



2020年 中生品種(200玉での規格比較)

収量約**18%**増加(対無処理区)

※作物への効果を保証するものではありません。

カガクで
ネガイを
カナエル会社
kaneka

製造元

株式会社 カネカ
R&B本部 新規事業開発部 GSSGチーム
TEL.06-6226-5109 FAX.06-6226-4719
E-Mail : food_production_support@kaneka.co.jp
URL : https://www.kaneka-gssg.com/

販売元